
怪盗キッドの敗北

ハムカッタ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

怪盗キッドの敗北

【Nコード】

N8237V

【作者名】

ハムカッタ

【あらすじ】

日本国内を騒がしている怪盗キッド。日本警察はいつも怪盗キッドに逃げられ煮え湯を食わされていた。

日本警察は切り札としてICPOに協力を要請した。キッド自身は大したことないと考えたが実際は……………

（前書き）

キッドファンの人ごめんなさい。この作品でキッドは逮捕されてしまつことになります。

日本国内でここ数年国内を騒がせている怪盗がいた。その名は、怪盗キッド。何年かに渡る休止期間の後に再び活動を開始した怪盗であり美術品などを目的に日本警察の警備を掻い潜って、着実に盗み出していた。そこで日本警察はキッドを追いつめているものの一度もキッドの逮捕に成功していない中森警部に変わりＩＣＰＯから日本警察から出向しているとある警部の協力を要請した。

「なんですとお、ルパンではなく怪盗キッドを捕まえてこいと。」
「そうだ、銭形君。君が元々いた日本警察からの要請だ。もちろん君はルパン専任捜査官としての任務があるため常時ではなく今回の案件のみだね。」

そう日本警察がＩＣＰＯに協力を要請したのはルパンの孫である世界的大泥棒ルパン三世を追っている銭形警部の協力を要請したのだった。

銭形はルパン捜査に早期に戻りたいのとやはり犯罪者を憎む心があるためにキッド逮捕に今回限りとはいえ執念を燃やすことになるのだった。

（へえ、ＩＣＰＯから協力者が来るのか。ま、それも怪盗キッドである俺には意味が無いけどな。）

そう思っているのは怪盗キッドの正体である黒羽怪斗。世界的マジシャンの父の招待が怪盗キッドであり何者かに殺されてしまったために復讐のために怪盗キッドとしての活動を選んだのだった。

今回のターゲットは東京都美術館で公開されている名画天使の微笑みであり、警備状況の調査の中でＩＣＰＯから協力者が来ることを知っていた。それも彼の技術ならば協力者が来ても意味が無いと考えたが、その予想は裏切られることになる。

（あぶね、あぶね。今回はやばかったな。）

予告した盗みの当日。キッドこと黒羽怪斗は意外な苦戦を強いられることになった。相手を軽視していたのだがキッド以上の大泥棒であるルパン三世を逃がしているとはいえ逮捕を何件もしている銭形である。

銭形の手によって使おうと思っていた侵入ルートは全て使えなくなり、何とか警官に変装して侵入してもそれを陽動に引っかかったとはいえ「悪人は匂いで分かる。」と銭形に変装をみらぶられそうになるなど散々な目にあっていた。とはいえそれでも盗みには成功し、今はハングラライダーで逃走している途中だった。

しかしハングラライダーでさえ安全ではないのであった。

（何だ、重いな。）唐突に足に重みを感じてしまった。何だと思つて足を見てみるとそこには信じられないような光景が広がっていた。「キッド、逮捕だ。」

そうそこにいるのは足にしがみついている銭形だった。ここは、高度数十メートルはある。そんな所に地上からやってこれるはずは無いのだが、その不可能を可能にしていた。その方法とはただ単に地上から跳躍することだった。

常人超えた身体能力を持つ銭形からすれば不可能ではないのだ。

「キッド、御用だ。大人しくしろ。」そっいいながら自分が一番大人しくせず、足にしがみつきながら暴れる銭形。

「馬鹿、やめろ。」

これはハングラライダーなのだ、ヘリや飛行機ならまだしもハングラライダーで暴れたらどうなるか？墜落してしまうかもしれないのだ。

事実その時既に遅く、銭形が足にしがみついたことで2人分の重量がかかっていたハングラライダーは地上へと墜落し、激突してしまっ

た。

何とか墜落を生き延びたもののキッドは地上をハングライダー無しで銭型と警官隊に終われるはめになり、ついには銭形謹製の手錠投げによって拘束されてしまったのだった。

こうして怪盗キッドこと黒羽怪斗は逮捕されてしまうことになった。ルパン三世と違って一度逮捕されてしまったら彼の活動は望めないだろう。

（後書き）

キッドとルパンだとルパンのほうが上だと思っんですね。キッドと違って世界各地を顔を晒しながら怪盗を行っているわけですし、電子的なセキュリティなどかなり厳しい警備体制がとられている施設で盗むのに成功していますし軍の施設からもスペシャルだと原潜を盗み出すのに成功していたりします。そんなルパンを逮捕している銭形なら逮捕できるかなと。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8237v/>

怪盗キッドの敗北

2011年10月8日19時23分発行